

Call for Papers・論文募集



DEWS2002 in Kurashiki

[第13回データ工学ワークショップ]

<http://alpha.c.oka-pu.ac.jp/DEWS2002/>

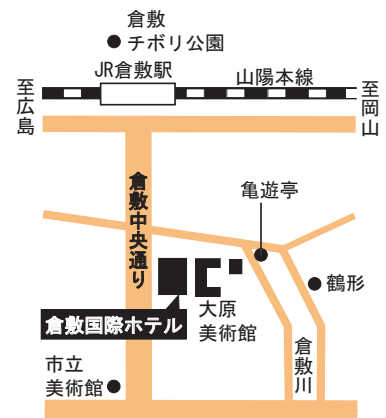
日 程 2002-03-04(月)~06(水)
場 所 倉敷国際ホテル(岡山県倉敷市中央1-1-44)
<http://www.kurashiki-kokusai-hotel.co.jp/>
主 催 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会
協 賛 情報処理学会データベースシステム研究会
ACM SIGMOD日本支部

趣旨

データ工学ワークショップ(DEWS)は、データ工学に関する種々の重要な研究テーマを対象として毎年開催しているワークショップです。今回で第13回を迎え、日本における若手データベース研究者の活発な議論の場となっております。

第13回データ工学ワークショップ(DEWS2002)では、データ工学に関する広範な分野の論文を募集します。また、完成された理論やシステムの研究発表だけでなく、萌芽的なアイデアの発表によりDEWSがアイデアの交換・議論の場となり、今後のデータ工学研究の発展につながることも期待します。

本年は岡山県倉敷市の倉敷美観地区という、温暖で風情があり、交通の便もよい場所での開催となります。多数の皆様のご投稿・ご参加をお待ちしております。



抄録締め切り 2001-12-24(月)
論文締め切り 2002-01-11(金)
結果通知 2002-02-08(金)

主なトピック(これらに限定するものではありません)

XMLとDB
メタデータ表現・管理
DBエンジン
問い合わせ処理
Eコマース
Eサービス
個人化技術
ユーザインタフェース
マルチメディアDB
WWWとDB
ASP
データセンター
データウェアハウス

データマイニング
OLAP
情報可視化
知識発見
多次元DB
サーチエンジン
半構造化データ
異種DBとメタデータ
構造化文書と文書DB
映像DB
VRとDB
時空間DB
科学DB

放送型データサービス
デジタル放送とDB
電子図書館
電子ミュージアム
モバイルDB
ユビキタスコンピューティ
ングとDBエージェント技
術
個人情報管理
協調DB
ワークフロー管理
アクティブDB
リアルタイムDB

オブジェクトDB
制約DB
並列DB
記憶システム
索引技術
データモデル
データセキュリティ
認証技術
著作権保護技術
データ工学に関する先進的
応用事例

投稿カテゴリ

- ・カテゴリ1：フルペーパーによる投稿

ワープロ A4 版で 6～10 ページ程度とする。投稿論文は DEWS 優秀論文賞の選考対象となる。

- ・カテゴリ2：Extended Abstract による投稿

ワープロ A4 版で 4 ページ以内とする。

いずれも和文、または英文とし、原則として電子投稿とする。フォーマットはPDFもしくはPostScriptとする。
(Microsoft Word などから PostScript や PDF を生成する方法については、DEWS2002のホームページに掲載予定)

論文を投稿する場合は、上記の抄録締切日までに、題名、著者名、所属、連絡先(住所、FAX、E-mail)、300～400字程度の抄録(内容梗概)を登録し、登録番号を取得してください。論文投稿の際には、この登録番号を添えてください。事前登録の方法、論文の投稿先等はおってDEWS2002のホームページにてご案内いたします。

発表形態

投稿カテゴリ1、2とも、通常の発表形態のほか、投稿件数によってはポスターセッションでの発表を設けます。発表時間、形態等の詳細はおってDEWS2002ホームページにてご案内いたします。

表彰

次の2つを予定しています。

- ・DEWS 優秀論文賞

カテゴリ1の投稿論文のうち、プログラム委員会による審査の結果特に優秀と判定された論文に贈られます。DEWS優秀論文賞受賞論文は、電子情報通信学会情報・システムソサイエティ和文論文誌編集委員会または英文論文誌編集委員会へ研究会推薦論文として推薦します。

- ・DEWS 優秀プレゼンテーション賞

投稿時のカテゴリとは関係なく、ワークショップ当日特に優秀なプレゼンテーションを行なった発表者に贈られません。

電子論文集

本年度は従来行っていたCD-ROM出版を取り止め、電子情報通信学会WWWサーバに論文を保存することを予定しております。スケジュール、具体的な方法等はおってDEWS2002ホームページ等でご案内いたします。

照会先

國島丈生(岡山県立大、Email: kunishi@c.oka-pu.ac.jp、TEL: 0866-94-2141、FAX: 0866-94-2199)

運営組織

ワークショップ委員長：吉川正俊(奈良先端大)

プログラム委員長：横田一正(岡山県大)

チュートリアル委員長：宮崎収兄(千葉工大)

パネル委員長：高倉弘喜(京都大)

ポスター・デモ担当：鈴木伸崇(岡山県大)

LA・広報・財務担当：國島丈生(岡山県大)

電子出版担当：劉勃江(岡山理大)

プログラム委員(あいうえお順)

天笠俊之(奈良先端大)

天野浩文(九州大)

有川正俊(東京大)

有次正義(群馬大)

飯沢篤志(リコー)

石川博(東京都大)

石川佳治(筑波大)

市川哲彦(お茶の水大)

岩井原瑞穂(京都大)

大森匡(電通大)

小川泰嗣(リコー)

小野智弘(KDDI研)

掛下哲郎(佐賀大)

片山紀生(国立情報学研)

金子邦彦(九州大)

河野浩之(京都大)

北川文夫(岡山理大)

國島丈生(岡山県大)

黒木進(広島市大)

櫻井保志(NTT)

佐藤聡(筑波大)

塩谷勇(産能大)

上善恒雄(千里国際情報)

白田由香利(学習院大)

角谷和俊(京都大)

高倉弘喜(京都大)

高須淳(国立情報学研)

田中秀俊(三菱電機)

塚本昌彦(大阪大)

遠山元道(慶應大)

中野美由紀(東京大)

波多野賢治(奈良先端大)

原嶋秀次(東芝)

原田リリアン(富士通研)

福田剛志(日本IBM)

古川哲也(九州大)

宝珍輝尚(福井大)

横田治夫(東京工大)

劉勃江(岡山理大)